

雲仙人奮闘記

2024年7月16日（火）

雲仙人の会



目次

- ・ 長崎県雲仙市の概要
- ・ 雲仙人の会について
- ・ これまでの活動
- ・ 今後の予定
- ・ 最後に

長崎県雲仙市の概要

- 平成17年10月11日に7町の合併により誕生。
- 橘湾や有明海を望む美しい海岸線や、普賢岳、雲仙地獄といった雄大な自然環境を有している。
- 基幹産業は農林水産業と観光業。

農林水産業…「水稻」、「ばれいしょ」などの露地栽培

「いちご」、「花き」などの施設栽培

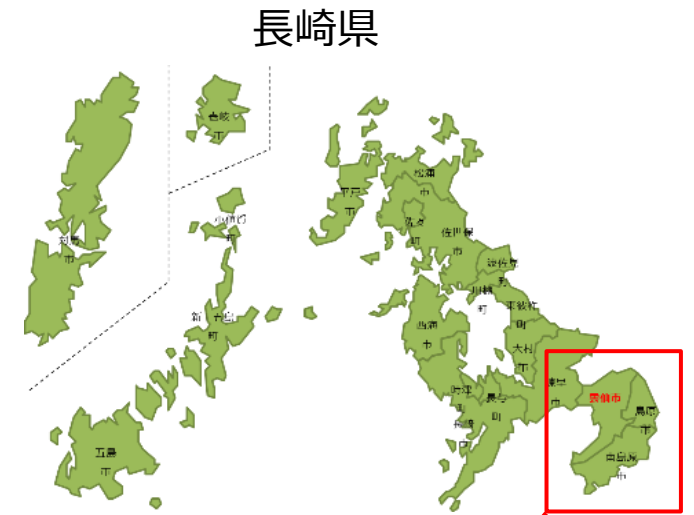
「肉用牛」、「酪農」などの畜産業

「カタクチイワシ」や「養殖ハマチ」などの水産業

観光業…全国有数の泉質と湯量を誇る雲仙温泉、小浜温泉

国の重要伝統的建造物群保存地区「神代小路地区」

日本一長い足湯「ほっとふっと105」 など



島原半島



雲仙人の会について

- ・ 雲仙人（くもせんニン）同士のネットワークを構築し、市内外へ発信する活動を行うことにより地域を活性化させるとともに、各地域の良さを子ども達等へ伝承することを目的に令和4年8月1日に発足した任意団体。
- ・ 平成30年度～令和3年度までは雲仙市の事業として実施。
令和4年度から「市役所（行政）」→「市民主体」へと移行して活動。
- ・ 現在の会員は32名（市内・市外在住者）
…農家、旅館経営者、商店経営者、
シェフ、IT企業社員、カフェ経営者など



雲仙人の会について

☁️始まりは雲仙市の事業としてスタート！

- ・ 合併当時からの人口減少に歯止めがかかっていない。
→ 産業の担い手不足、空き家・空き店舗の増加、廃校
- ・ 旧町の垣根を越えた住民同士のつながりが弱く、交流を深化させるための機会がない。
→ 旧町単位での活性化にとどまり、市全体の活性化につながらない。

⇒ 市内で「ものづくり」や「ことおこし」に取り組む人を「雲仙人（くもせんじん）」として掘り起こし、「雲仙人」同士を繋ぎ合わせ、市内外へ発信する活動「雲仙人プロジェクト」を開始（H30年度～）。
アドバイザー：野口智子さん（ゆとり研究所所長）

これまでの活動（H30～R3）

☁️雲仙人サロン

- ・雲仙人の方々の話を聴き、参加者の皆さんで意見交換をするサロンを開催（計26回開催）

※コロナ禍をきっかけにオンラインによるサロンの配信に取り組み、市外・県外在住者との繋がりを生み出すきっかけにもなった。



第23回雲仙人サロンでは「ジャガ料理」の持ち寄りも。



第26回雲仙人サロンでは、市内の料理グループが、参加者用に「ぜんざい」を用意した。



これまでの活動（H30～R3）

☁️雲仙人BOX

- ・ 雲仙人の逸品（ドレッシング、かまぼこ、野菜ぷりん等）を詰め合わせたBOXを販売（第1弾と第2弾を販売）。
- ・ 雲仙人BOXは、雲仙人の会員のお店で取り扱い、注文を受けてから各商品を詰め合わせて販売。



くもせんにん
雲仙人BOX 2

こだわりびとの、
いいもの詰め合わせ。

雲仙市では、「モノづくり」や「コトおこし」で地域を盛り上げている人たちを「雲仙人（くもせんにん）」と呼んでいます。その雲仙人の「逸品」を一つの箱に詰め合わせました。それぞれが物語のあるヘルシーグルメです。それぞれの「雲仙人」に想いを馳せながら、お召し上がりください。そして、「雲仙人」に会いに、雲仙市へお越しください。

ご予約受付中。
順次発送いたします。

4,500円(税込)

※別途送料が発生します。金額はお問い合わせください。
贈り物にも、ご自宅用にも。
「のし」や「ラッピング」、商品の追加などお気軽に山の駅ベジドリームへご相談ください！

▼セット内容やご注文先は裏面をご覧ください▼

これまでの活動（R4～R5） ※市民主体

○親子を対象としたハタ作りイベントの開催

実施日：令和5年2月18日（土）

愛のまち剣舞箏（けんぼうそう）保存会の皆さんの協力をいただき開催した。



これまでの活動（R4～R5） ※市民主体

☘雲仙人の会の会員を対象とした交流イベントの開催

実施日：令和5年11月12日（日）

雲仙人の会の会員が所有するオリーブ畑で開催。オリーブを使った料理を市内のシェフたちが調理し、参加者みんなで味わい交流を深めた。

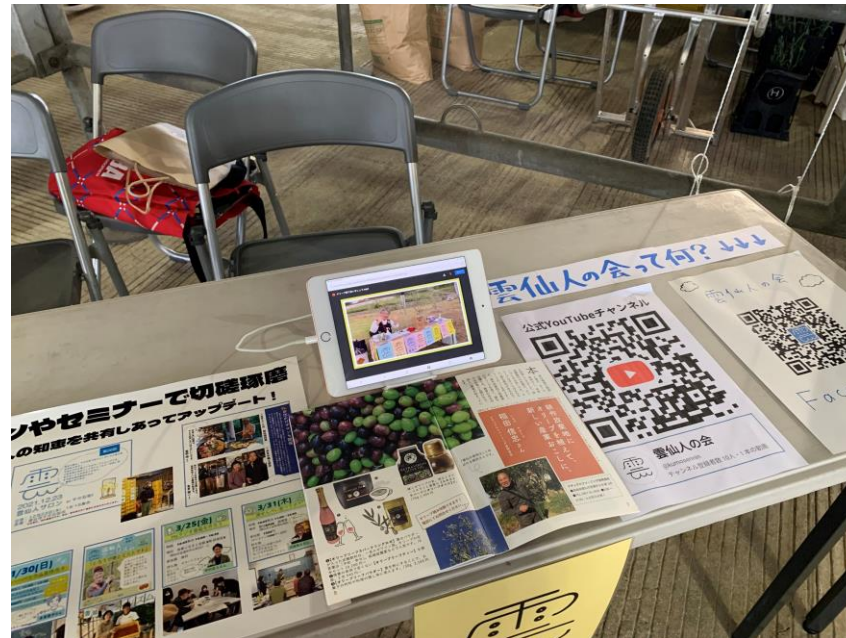


これまでの活動（R4～R5） ※市民主体

☘雲仙市産業まつりでのPRブース出展

実施日：令和4年12月4日（日）、令和5年11月12日（日）

雲仙人の活動をPRするためのブースを出展（写真は令和5年度の様子）。



今後の予定①

🌩️ ドラム缶ピザ窯・ロケットストーブ製作体験会

→本年10月に開催予定。

講師は10月15日の「さんか・さろん」で
スピーカーを務められる神徳政幸さん

(道の駅青洲の里駅長：和歌山県紀の川市)



今後の予定②

☁️雲仙人アプリの作成と情報発信

- 「あいにかんば雲仙人」の更新版をアプリで発信。
その他、雲仙人の会や、会員のイベント等の情報を発信。

☁️会員同士の交流を深める取組

- 会員の交流を深め、さらなる「ものづくり」と「ことおこし」のきっかけを作る。

最後に

☁️活動するうえでの課題

→活動資金の確保

- ・主な活動資金は、会員からの会費（年会費1,000円）と市の補助金。
- ・十分な自主財源を生み出すための体制が整っていない。

☁️活動の魅力

→いろいろな人が繋がり、地域が元気になる

- ・雲仙人の会は、異業種の方々が集まる会。イベントや交流会で会員同士が繋がることで、新たな活動の芽生えもあり、地域が元気に。
- ・雲仙市の魅力を再発見できる（ひと、食べ物、場所など）

ご清聴ありがとうございました！

